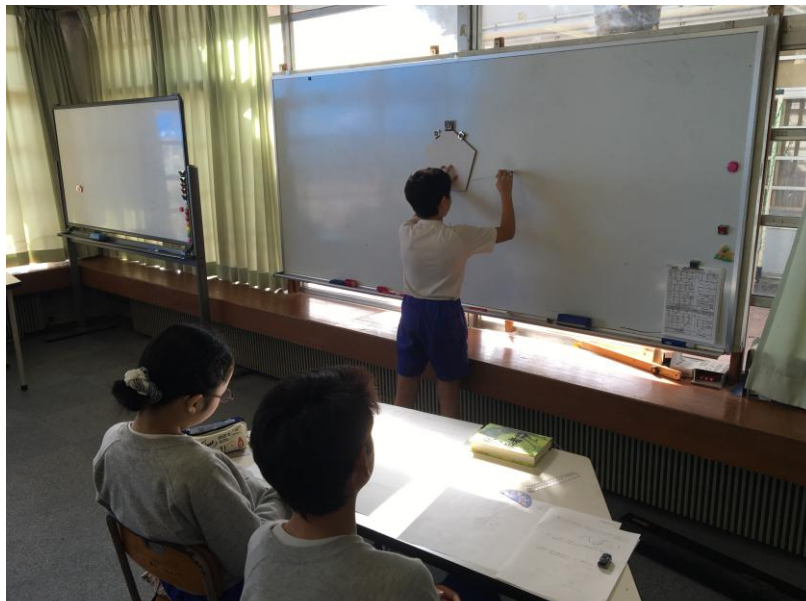


オープンプラン 6 年生 10 月 入試問題にチャレンジ

9 月に 6 年生の教科書内容が終わり、10 月から授業の中で中学入試にむけた問題演習が本格的に始まりました。4 月からは授業とは別に放課後学習（ブルドッグプラス）での問題演習や 3 回の公開模試で実力を測ってきましたが、10 月からは、中学入試の過去問で問題の傾向をつかみ、基礎をもう一度しっかりと固めながら、様々な応用問題に取り組む演習を行っています。子供たちは、今まで具体操作活動で培ってきた算数的な概念や考え方を、問題演習の中で生かしながら一生懸命取り組んでいます。

その中で、子供たちに以下の力がきちんと身についているか、確認しています。

- 基礎計算力【四則混合算・還元算・時間算・求積・・・】（正確性・問題を解くスピード・計算の工夫）
 - 公式を使いこなす力（公式の意味理解・定着）
 - 算数的なツールを使いこなす力（線分図、表・面積図などを使いこなす力）
 - 見通す力（問題の意図を読み取り、おおよその答えを予想する力）
 - 算数的な読解力（何を求めるのか、文章を正確に読み取る力・グラフや図を読む力）
 - 仕組みや規則を見出す力
 - 集中力
 - 粘り強い思考力（あきらめないで、いろいろな方法やあらゆる可能性を考える・試す）
 - 自分の考えを式や言葉で説明する力・証明力・整理する力
 - 修正力（見直し・確めの力）
- など



入試問題の定番「犬の動ける範囲」を紐とペンを使って実際に求めています。